

## 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
21 16	学長	コノ マコト 河野 真 <平成28年7月>		Ph. D (英国)		兵庫大学学長 (平成28.7～令和2.6)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(看護学研究科看護学専攻博士前期課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
①	専任	教授 (研究 科長)	フリガナ 三徳 和子 (平成32年4月)		博士 (都市科学)		看護学研究方法特論※ 保健医療福祉学特論※ 地域看護学特論※ 地域看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1前 1後 1・2通	0.7 0.8 1.7 1.9 8	1 1 1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平31.4)	5日
2	専任	教授	カホテラ トシキ 窪寺 俊之 (平成32年4月)		博士 (人間科学)		看護倫理学特論※ 臨床死生学特論※ 精神看護学特論※ 精神看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1前 1後 1・2通	0.7 1.1 0.7 0.7 8	1 1 1 1 1	聖学院大学 人間福祉学研 究科教授(特任) (平20.4)	3日
②	専任	教授	オガハラ チ 小笠原 知枝 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護理論特論※ エンドオブライフケア特 論※ エンドオブライフケア看 護学特論※ エンドオブライフケア看 護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1前 1後 1・2通	1.5 1 1.1 1.2 8	1 1 1 1 1	人間環境大学 大学院 看護学研究科 特任教授 (平成27.4)	5日
4	専任	教授	ナガノ ノブ 長尾 憲樹 (平成32年4月)		医学博士		長寿科学看護特論※ 長寿科学看護特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	0.5 0.9 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平27.4)	5日
5	専任	教授	ナガオ ミツホ 長尾 光城 (平成32年4月)		博士 (医学)		長寿科学看護特論※ 長寿科学看護特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	1.2 0.9 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平27.4)	5日
6	専任	教授	ナガヒロ チ 長弘 千恵 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護学研究方法特論※ 在宅看護学特論※ 在宅看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1前 1後 1・2通	0.8 1 1.1 8	1 1 1 1	徳島文理大学 保健福祉学部 教授 (平27.9)	5日
7	専任	教授	トキサ トシコ 富安 俊子 (平成32年4月)		博士 (保健看護 学)		母性・小児看護学特論※ 母性・小児看護学特論演 習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	1.1 1.1 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平28.4)	5日
8	専任	教授	シバヤマ ケンゾウ 柴山 健三 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護学研究方法特論※ 看護倫理学特論※ 成人・老年看護学特論※ 成人・老年看護学特論演 習※ 特別研究M	1前 1前 1前 1後 1・2通	0.5 1.3 1.2 1.3 8	1 1 1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平31.4)	5日
9	専任	教授	カトウ チカ 加藤 知可子 (平成32年4月)		博士 (保健学)		精神看護学特論※ 精神看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	1.3 1.3 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平18.4)	5日
10	専任	教授	タダ アキオ 多田 章夫 (平成32年4月)		医学博士		疫学・統計学特論 特別研究M	1前 1・2通	2 8	1 1	兵庫大学 健康科学部 教授 (平22.4)	5日
11	専任	教授	モリタ ケイ 森田 恵子 (平成32年4月)		博士 (保健学)		母性・小児看護学特論※ 母性・小児看護学特論演 習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	0.9 0.9 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平29.4)	5日
③	専任	教授	コガマ タ 見玉 拓 (平成32年4月)		博士 (医学)		エンドオブライフケア特 論※ エンドオブライフケア看 護学特論※ エンドオブライフケア看 護学特論演習※ 特別研究M	1後 1前 1後 1・2通	0.2 0.9 0.8 8	1 1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平27.4)	5日

教 員 の 氏 名 等												
(看護学研究科看護学専攻博士前期課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
14	専任	教授	ミヤジマ タエコ 宮島 多映子 (平成32年4月)		博士 (医科学)		看護教育学特論※ 看護教育管理学特論※ 看護教育管理学特論演習※ 特別研究M	1後 1前 1後 1・2通	1.2 0.7 0.7 8	1 1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平28.4)	5日
④	専任	准教授	タカミ チエ 高見 千恵 (平成32年4月)		博士 (保健学)		在宅看護学特論※ 在宅看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	0.8 0.9 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 教授 (平29.4)	5日
16	専任	准教授	シラカミ サチ 白神 佐知子 (平成32年4月)		修士 (看護学)		成人・老年看護学特論※ 成人・老年看護学特論演習※ 特別研究M	1前 1後 1・2通	0.6 0.4 8	1 1 1	兵庫大学 看護学部 准教授 (平24.4)	5日
17	専任	准教授	オウエ ユカ 大植 由佳 (平成32年4月)		修士 (人間科学)		看護教育学特論※ 看護教育管理学特論※ 看護教育管理学特論演習※ 特別研究M	1後 1前 1後 1・2通	0.5 0.5 0.5 8	1 1 1 1	兵庫大学 看護学部 准教授 (平23.4)	5日
19	専任	講師	オウエ カン 大植 崇 (平成32年4月)		博士 (看護学)		看護教育学特論※ 看護教育管理学特論※ 看護教育管理学特論演習※	1後 1前 1後	0.3 0.5 0.5	1 1 1	兵庫大学 看護学部 講師 (平22.12)	5日
20	兼任	教授	タカノ アツコ 高野 敦子 (平成32年4月)		博士 (工学)		保健医療福祉学特論※ 長寿科学看護特論※ 長寿科学看護特論演習※	1後 1前 1後	0.1 0.3 0.2	1 1 1	兵庫大学 現代ビジネス学部 教授 (平成8.4)	
21	兼任	教授	コノ マコト 河野 真 (平成32年4月)		Ph.D (英国)		保健医療福祉学特論※	1後	0.4	1	兵庫大学 学長 (平成10.4)	
22	兼任	教授	イノウエ ヒデアキ 伊藤 秀樹 (平成32年4月)		修士 (福祉マネジメント)		保健医療福祉学特論※	1後	0.7	1	兵庫大学 生涯福祉学部 教授 (平30.4)	
23	兼任	准教授	ホンダ アヤ 本多 彩 (平成32年4月)		修士 (文学) ※		臨床死生学特論※	1後	0.7	1	兵庫大学 共通教育機構 准教授 (平22.4)	
24	兼任	講師	ナカモリ エリ 中森 えり (平成32年4月)		修士 (経済学)		看護教育管理学特論※ 看護教育管理学特論演習※	1前 1後	0.3 0.3	1 1	独立行政法人加 古川市民病院機 構 理事兼顧問 (平28.4)	
25	兼任	講師	ミシヨウ ヨウコ 三好 陽子 (平成32年4月)		修士 (看護学)		成人・老年看護学特論※ 成人・老年看護学特論演習※	1前 1後	0.2 0.3	1 1	四日市看護医療 大学 准教授 (平成28.4)	
26	兼任	講師	ニシムラ ショウジ 西村 正二 (平成32年4月)		医学士		在宅看護学特論※	1前	0.2	1	医療法人社団 西村医院理事長 (平成2.4)	
27	兼任	講師	マサキ ナオコ 真崎 直子 (平成32年4月)		博士 (医学)		地域看護学特論※	1前	0.3	1	日本赤十字広島 看護大学 教授 (平21.4)	
28	兼任	講師	アサノ アツヒロ 阿曾沼 克弘 (平成32年4月)		医学博士		地域看護学特論演習※	1後	0.1	1	ニューライフ がさし 施設長 (平30.4)	
29	兼任	講師	ヒガ ユウト 比嘉 勇人 (平成32年4月)		博士 (保健学)		臨床死生学特論※ エンドオブライフケア特論※	1後 1後	0.2 0.4	1 1	富山大学 大学院 医学薬学研究部 教授 (平22.4)	

教 員 の 氏 名 等												
（看護学研究科看護学専攻博士前期課程）												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
30	兼任	講師	トリミエ 伊東 美佐江 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護理論特論※	1前	0.5	1	山口大学大学院 医学系研究科 教授 (平30.4)	
31	兼任	講師	ヨシカ サオリ 吉岡 さおり (平成32年4月)		博士 (看護学)		エンドオブライフケア特 論※	1後	0.4	1	京都府立医科大 学大学院 保健 看護学研究科 准教授 (平27.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認M可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認M可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
（看護学研究科看護学専攻博士後期課程）												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
1	専任	教授 (研究 科長)	ミト カズコ 三徳 和子 (平成32年4月)		博士 (都市科学)		看護学研究方法特別講義※ 保健医療福祉政策特別講義※ 地域看護学特別講義※ 地域看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1後 1前 1通	0.4 0.8 1.1 1.2	1 1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平31.4)	5日
2	専任	教授	カベテ トシキ 窪寺 俊之 (平成32年4月)		博士 (人間科学)		地域看護学特別講義※ 地域看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.3 0.4 8	1 1 1	聖学院大 学人間 福祉学 研究科 教授(特 任) (平20.4)	3日
3	専任	教授	カサハラ チ 小笠原 知枝 (平成32年4月)		博士 (医学)		エンドオブライフケア看護学特別講義※ エンドオブライフケア看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	1.6 1.6 8	1 1 1	人間環 境大学 大学院 看護学 研究科 特任教 授 (平成27.4)	5日
4	専任	教授	カガオ ノブ 長尾 憲樹 (平成32年4月)		医学博士		地域看護学特別講義※ 地域看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.3 0.4 8	1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平27.4)	5日
①	専任	教授	カガオ ミツホ 長尾 光城 (平成32年4月)		博士 (医学)		生涯発達看護学特別講義※ 生涯発達看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.8 0.8 8	1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平27.4)	5日
6	専任	教授	カガヒロ チ 長弘 千恵 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護学研究方法特別講義※ 在宅看護学特別講義※ 在宅看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1前 1通 123通	1 1.2 1.3 8	1 1 1 1	徳島文 理大学 保健福 祉学部 教授 (平27.9)	5日
7	専任	教授	トリス トシ 官安 俊子 (平成32年4月)		博士 (保健看護 学)		特別研究D	123通	8	1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平28.4)	5日
②	専任	教授	シバヤマ ケンゾウ 柴山 健三 (平成32年4月)		博士 (医学)		看護学研究方法特別講義※ 生涯発達看護学特別講義※ 生涯発達看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1前 1通 123通	0.6 0.8 0.8 8	1 1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平31.4)	5日
③	専任	教授	カガフ チカ 加藤 知D可子 (平成32年4月)		博士 (保健学)		在宅看護学特別講義※ 在宅看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.8 0.7 8	1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平18.4)	5日
10	専任	教授	タカ アキオ 多田 章夫 (平成32年4月)		医学博士		応用統計学特別講義 特別研究D	1後 123通	2 8	1 1	兵庫大 学健康 科学部 教授 (平22.4)	5日
④	専任	教授	モリタ ケイ 森田 恵子 (平成32年4月)		博士 (保健学)		生涯発達看護学特別講義※ 生涯発達看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.4 0.4 8	1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平29.4)	5日
12	専任	教授	コガマ タ 兒玉 拓 (平成32年4月)		博士 (医学)		エンドオブライフケア看護学特別講義※ エンドオブライフケア看護学特別講義演習※ 特別研究D	1前 1通 123通	0.4 0.4 8	1 1 1	兵庫大 学看護 学部 教授 (平27.4)	5日

教 員 の 氏 名 等												
(看護学研究科看護学専攻博士後期課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 位	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
14	専任	教授	ミジノ マチコ 宮島 多映子 (平成32年4月)		博士 (医科学)		特別研究D	123 通	8	1	兵庫大学 看護学部 教授 (平28.4)	5日
15	兼任	教授	タカノ アツコ 高野 敦子 (平成32年4月)		博士 (工学)		保健医療福祉政策特別講 義※	1後	0.1	1	兵庫大学 現代ビジネス学部 教授 (平成8.4)	
16	兼任	教授	コノ マコト 河野 真 (平成32年4月)		Ph. D (英国)		保健医療福祉政策特別講 義※	1後	0.4	1	兵庫大学 学長 (平成10.4)	
17	兼任	教授	イワ ヒデキ 伊藤 秀樹 (平成32年4月)		修士 (福祉マネジ メント)		保健医療福祉政策特別講 義※	1後	0.7	1	兵庫大学 生涯福祉学部 教授 (平30.4)	
18	兼任	講師	マサキ ナオコ 真崎 直子 (平成32年4月)		博士 (医学)		地域看護学特別講義※	1前	0.3	1	日本赤十字広島 看護大学 教授 (平21.4)	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認D可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認D可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 (看護学研究科看護学専攻博士前期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	4人	2人	5人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	1人	人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	3人	4人	2人	5人	15人	
	修 士	人	人	人	1人	1人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 (看護学研究科看護学専攻博士後期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	4人	1人	6人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	2人	4人	1人	6人	13人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。